

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和2年1月17日

事業所名:樫の木園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	21				
	2	職員の適正な配置や専門性	19	1		1	
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	20	1			利用児が分かりづらいと思われる時はその都度工夫して改善します。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	21				
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/				
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	/				
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	/				
	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画の作成	21				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
適切な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援計画の作成	/				
	3	児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	20			1	好きな遊びを中心に療育することで、無理なく必要な支援に取り掛かれます。そこから興味を広げていきます。
	4	児童発達支援計画に沿った適切な支援の実施	19			2	グループ療育では、子どもさんが「させられている」と思わないように配慮し、グループに参加する中で、他児への興味が芽生えるように考えています。療育方針を伝えていくよう配慮いたします。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	/				
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	/				
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	13	3		5	プログラムを固定化することで落ち着いて取り組んでいる場合もあります。各々の必要に応じてプログラムを考えていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	/				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
適切な支援の提供(続き)	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	/				
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施					
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画の見直し					
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	/				
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備					
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有					保護者からの要請があれば、支援内容の情報を提供し共有する。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携(続き)	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	/				
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	5	1	5	10	他の施設や活動を紹介しています。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	/				
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	21				
	2	児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	21				
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	14	2		5	保護者が希望される場合は申し出ていただければ相談に応じます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	21				これからも療育の中でお子さんの様子を話し合っていきます。
			15	2		4	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
保護者への説明責任・連携支援(続き)	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要な場合は、療育時間以外で話を聞く時間を随時設けている。 ・まだ1年間いないのでわからない。				療育中子どもの前で話しづらい時は申し出てください。その都度対応しています。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	個別の療育が中心のため保護者会の開催が難しい。 ・まだ1年間いないのでわからない。				要望があれば申し出てください。可能な形を考えます。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情がある場合は対応できるよう窓口を設け対応している。 ・苦情はないです。 ・まだ1年間いないのでわからない。				小さなことでも気になることがあれば申し出ていただければ対処します。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	その子その子に合った工夫と配慮を考えている。 20				いろいろな手法、用具を使えるよう準備しています。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	待合室の掲示板にて随時、予定を張り出し、担当より口頭でも伝えるようにしている。 ・まだ1年間いないのでわからない。				待合室の掲示板を見やすく整理しています。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	秘密の保持に努めている。 19				2	
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	保護者へ掲示などを通じ知らせる。	17				4	これからも周知徹底します。
			8				13	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練時に登園している場合は来園児も参加する。				来園時、避難訓練があればご参加ください。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応					
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画への記載					
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底					